

情報公開文書

下記臨床研究は「JA 北海道厚生連札幌厚生病院倫理委員会」の承認および病院長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用は研究計画書に従って、個人情報保護に配慮した仮名加工、匿名加工等の処理が適切に行われており、研究対象者の氏名や住所等の個人情報が特定できないよう、個人情報保護法を遵守して安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また本研究の成果は専門領域の学会や論文で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方、またはその代理人の方で試料・診療情報等が使用されることについてご了承いただけない場合は担当者にご連絡ください。なおその申出は研究成果の公表前までの受付となりますことをご了承願います。

術前薬剤師面談実施患者の市販薬使用実態調査および市販薬の周術期管理の確立

1 研究の対象

2023年7月1日から2023年9月30日までの3か月の間に、JA 北海道厚生連札幌厚生病院に受診し、手術前の薬剤師面談を受けた方

2 研究目的

医師や看護師の業務負担の軽減や薬剤師の情報提供内容と継続可否判断の統一化を目的とし、術前面談患者の市販薬使用状況および手術に影響のある市販薬成分の調査を行う。

3 研究に用いる試料・情報の種類

試料:なし

診療情報:年齢, 性別, 市販薬使用の有無, 受診科, 術式, 面談日, 手術実施日, 市販薬名等

4 研究組織

当院単独での研究です

5 情報の提供先・提供方法

上記診療情報等を他施設に提供しません。

6 利益相反に関する事項

本研究は特定の企業等からの資金等の提供は無いため利益相反はありません。

7 お問い合わせ先

JA 北海道厚生連札幌厚生病院（☎:代表 011-261-5331 内線 2131）

研究責任者:薬剤部 松原 花乃

問い合わせ担当者:同上